

# 審美修復を 容易に実現

## IPS Empress<sup>®</sup> Direct

IPS エンプレス ダイレクト  
審美修復用コンポジットレジン



# 審美性を追求する コンポジットレジン

IPS エンプレス ダイレクトは、前歯および臼歯に使用可能な審美修復用コンポジットレジンです。  
高い審美的要求に応えるために特別に開発され  
内なる創造性を引き出します。

4,400万回  
以上の充填実績  
があります<sup>[1]</sup>





Esthetics

#### 自然な修復を実現するリアルな色調

IPS エンプレス ダイレクトは、天然歯に近い幅広いシェードと5種類の透過度から構成されており、天然歯の個々の特徴を再現できます。



Quality

#### 長く続く笑顔

IPS エンプレス ダイレクトは、臨床的および審美的特性を持ち、4,400万回<sup>[1]</sup>以上の豊富な修復実績により裏付けられています。



Efficiency

#### 直感的で使いやすい操作性

IPS エンプレス ダイレクトのコンポジットレジンは操作性が良く、形成しやすく、形態修正も容易です。操作余裕時間が長く、短時間で高光沢の研磨が可能です。



# 自然な修復を実現する リアルな色調

IPS エンプレス ダイレクトは、まるで天然歯のような多面性を持ちます。  
リアルなシェードと透過性・不透過性により  
歯の異なる解剖学的形態や個々の特徴を忠実に再現できます。

## ヒント:

色調安定性が高くオートクレーブ可能な  
シェードガイドを使用して、  
精度の高い色合わせが可能です。

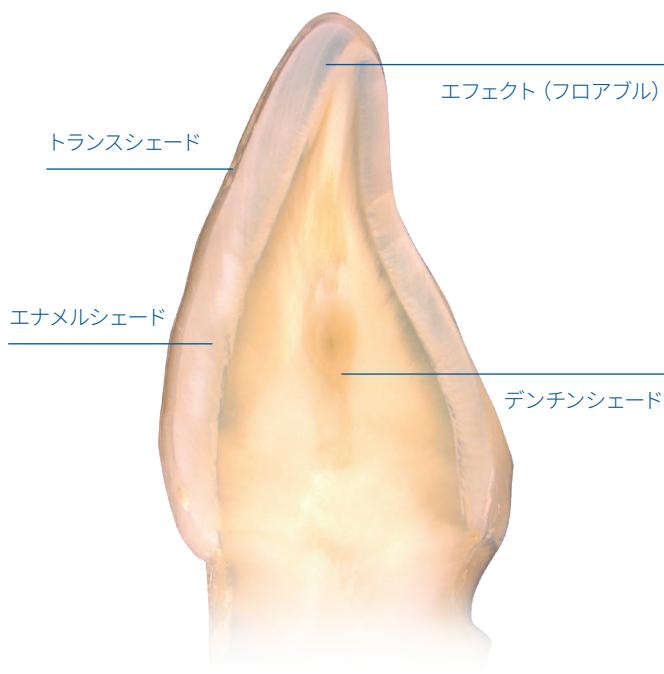


## 直感的なシェードシステム

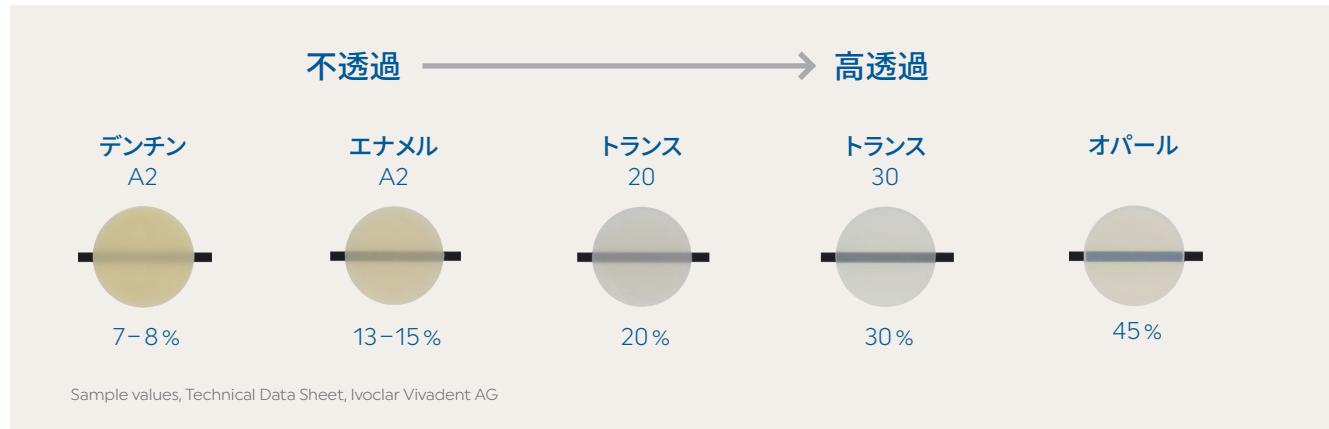
IPS エンプレス ダイレクトにはデンチンおよびエナメルシェードがあります。

デンチンシェードは自然な不透過性を持ち、歯の内部から全体の色調に影響を与えます。エナメルシェードは高透過性で、デンチンシェードを通して自然な光拡散を可能にします。

切縁部の光反射を調整するためのトランス20、トランス30、オパールの3種類のシェードも利用可能です。



- ✓ 13 デンチンシェード
- ✓ 16 エナメルシェード
- ✓ トランス 20、トランス 30、オパール(切縁部用)



# 内なる創造性を引き出す

IPS エンプレス ダイレクト エフェクト、IPS エンプレス ダイレクト オペーク、IPS エンプレス ダイレクト カラーといったフロアブル タイプのキャラクタリゼーション材料を使用し、修復物を細部にわたってカスタマイズできます。

最終レイヤーの直下に容易に充填することができます。



IPS エンプレス ダイレクト エフェクト オパールを使用した  
マメロンの強調とオパール効果の適用



Photos: Dr Eduardo Mahn, Chile

IPS エンプレス ダイレクト カラー ホワイトを使用した  
白濁の適用



Photos: Dr Markus Lenhard, Switzerland





#### オパールによる容易なニュアンスの適用

歯のエナメル質のオパール効果は、切縁部に青みがかった半透明の色調として現れます。

オパールシェードを使用すれば、

このオパール効果を1ステップで忠実に再現できます。

反射光では青みを帯びた色調に、

透過光では赤橙色に見え、自然な仕上がりを実現します。

反射光



透過光



IPS エンプレス ダイレクト カラー オークルおよびブラウンを  
使用したエナメルクラックの再現



Photos: Dr Anton Lebedenko, Ivoclar, Liechtenstein

# 長く続く笑顔

IPS エンプレス ダイレクトは高審美性の歯科用コンポジットレジンで、長期間にわたり審美的な外観を維持することが研究で示されています。

## 臨床的に実証済み

4,400万回以上<sup>[2]</sup>の充填実績があり、世界中の患者様の笑顔がIPS エンプレス ダイレクトの優れた審美性と高い品質を証明しています。さらに、臨床試験<sup>[3]</sup>により、修復物が5年間経過後も性能を維持していることが確認されました。また、修復物の70%が臨床的に「優れている」または「良好」と評価され、残りの30%も「満足できる」と評価されました。

[2] Based on sales figures.

[3] Cerutti A, Study Report, University of Brescia, 2015.





**Dr Gabriel Krastl**  
Universitätskliniken für Zahnmedizin, Schweiz

スイスの歯科医師、Dr Krastlの前歯症例でステップをご紹介します。



1の横破折症例



充填、研磨後



事前に最終の修復形態を wax up し、シリコーンキーを準備する。充填前にラバーダムで防湿を行う。



ガイドとしてシリコーンキーを使用し、口蓋壁と隣接面 (IPS エンプレス ダイレクト エナメル A1) をつくる。



口蓋壁と隣接面ができた状態。



IPS エンプレス ダイレクト デンチン A2を充填する。この際、天然歯同様にマメロン構造も再現する。



デンチン部や切縁部 (ハロー効果) に IPS エンプレス ダイレクト カラー ホワイトで特徴付けをする。



IPS エンプレス ダイレクト エフェクト (フロアブルレジン) オパールを切縁部に塗布する。



IPS エンプレス ダイレクト エナメル A1で全体を覆い最終形態をつくる。



仕上げ、研磨をする。

### 持続的な高光沢

オプトラグラスを使用すると、IPS エンプレス ダイレクト修復物を1ステップで高光沢に研磨できます。最適なフィラー粒子のサイズ分布により、修復表面の輝きが長持ちします。



# 直観的な使いやすさと 汎用性

## IPS エンプレス ダイレクトの簡単な取り扱い:

- ✓ 直感的なシェードシステムにより操作が容易
- ✓ 充填操作時に形態が保たれる
- ✓ 窩洞適合性が良好でマージンギャップのリスクが低減
- ✓ 最長300秒<sup>[4]</sup>の操作余裕時間で施術者への負担軽減
- ✓ 短時間で持続的な高光沢を実現
- ✓ 最大360% AIの高いX線造影性

## 少ないステップでリアルで生き生きとした修復を実現:



エナメルシェードで  
口蓋側壁を形成

デンチンコアと  
マメロンを形成

マメロンと切縁の間の  
特徴を付与

最終エナメル層  
(トップ)

透明なエフェクト  
シェードによる  
最終切縁層

Photos: Dr Eduardo Mahn, Chile



# 製品内容

ペーストタイプ - シリンジ(1x 3g) またはキャビファイル(10x 0.2g)

IPS エンプレス ダイレクト

デンチン

A1, A2, A3, A3.5, A4, B1, B2, C3, D2, IVA5, IVA6, BL-L Dentin, BL-XL

エナメル

A1, A2, A3, A3.5, A4, B1, B2, B3, B4, C1, C2, C3, D2, D3, BL-L, BL-XL

トランス

トランス20, トランス30, オパール

フロアブルタイプ - シリンジ(1x 1.8g)、カニューレ5個

IPS エンプレス ダイレクト  
エフェクト



オパール

IPS エンプレス ダイレクト  
オペーク



オペーク

エフェクトシェード - シリンジ(1x 1g)、カニューレ5個

IPS エンプレス ダイレクト カラー

ホワイト、ハニーアイロー、ブルー、オーカル、ブラウン、グレー



# 審美性を追求する直接修復

直接修復向けの製品を活用し、審美修復を実現



## 開口

オプトラゲートによる快適な湿度コントロールのサポート



## 接着

アドヒース ユニバーサル ビバペンによる効率的な接着



## 修復

IPS エンプレス ダイレクトで審美性の高い充填



## 形成

オプトラスカルプトでの容易な充填操作



## 重合

ブルーフェーズ PowerCureでの強力な重合



## 研磨

オプトラグロスで輝く表面

一般的の名称:歯科充填用コンポジットレジン / 販売名:IPS エンプレス ダイレクト / 認証番号:221AGBZX00175000 / 管理医療機器

### 製造販売元

Ivoclar Vivadent 株式会社 〒113-0033 東京都文京区本郷1丁目28番24号  
TEL:03-6801-1301 FAX:03-5844-3657

[ivoclar.com](http://ivoclar.com)